

2026年度 中部学院大学大学院 第2回研究中間報告会 プログラム

中部学院大学 大学院
人間福祉学研究科

日時:2026年9月26日(土) 12:30～

会場:各務原キャンパス 2209教室

○開会挨拶 研究科長

○修士課程 研究中間報告(12:30～16:40)＜本学大学院関係者で行います＞

	報告者 氏名	研究テーマ	指導教員	報告予定 時間
1	1年(初) 井戸 陽子	福祉領域における「保健師」の活動の変遷	植松 勝子 教授	12:30-13:00
2	1年(初) 伊藤 迅	障がい者の大学進学における進路選択 学生に対する支援情報の取得に着目して	藤岡 孝志 教授	13:00-13:30
3	1年(初) 上野 勝太	脳卒中患者における注意障害が歩行自立に及ぼす影響の探索的検討	千鳥 司浩 教授	13:30-14:00
4	2年(2) 斎藤 由記	地域在住高齢者の「通いの場」への継続参加を支える要因と地域包括支援 センターによる支援の実態 ーエンパワメントの視点からー	宮田 延子 特任教授	14:00-14:30
休憩 10分				
5	2年(2) 水上 志帆	理学療法専門学生の心理的適応が学業成績および中途退学に及ぼす影響	千鳥 司浩 教授	14:40-15:10
6	2年(2) 西尾 政春	脊髄小脳変性症患者における立位姿勢制御と胸郭ー骨盤間協調性	千鳥 司浩 教授	15:10-15:40
7	2年(3) 加藤 聖也	高齢者における下肢・足部変形と立位バランス機能の関連性 ～インソールを用いた転倒リスク低減の可能性～	千鳥 司浩 教授	15:40-16:10
8	2年(3) 安井 真奈美	地域包括ケアシステムにおける口腔健康管理をめぐる現状と課題 ～高齢者のウェルビーイングの実現を進める要因はなにか～	宮田 延子 特任教授	16:10-16:40

()は報告回数

1名の報告時間は20分（+質疑応答10分）です。

○博士課程 研究中間報告(16:50～18:10)＜公開ですのでどなたでも参加いただけます＞

	報告者 氏名	研究テーマ	指導教員	報告予定 時間
1	1年(初) 大竹 美紀	病院および介護老人保健施設に勤務する看護師と介護福祉士の協働の 実態と役割・専門性の認識 ーD'Amourの協働構造の観点からー	宮田 延子 特任教授	16:50-17:30
2	1年(初) 山田 容子	特例子会社における知的障害社員と指導者の相互主体的関係を支える 組織文化の形成条件に関する研究 ①:研究の概要と全体像	宮嶋 淳 教授	17:30-18:10

()は報告回数

1名の報告時間は30分（+質疑応答10分）です。

※上記の時間については予定時間になりますので、質疑応答の状況等により時間が前後する場合があります。